

婦人科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] Yolk Sac Tumor（卵黄嚢腫瘍）の治療結果に関する調査研究

[研究機関] 北海道大学病院 婦人科

[研究責任者] 渡利 英道（婦人科・講師）

[研究の目的] 本邦における yolk sac tumor（卵黄嚢腫瘍、YST）に対する治療法の変遷にともなう治療成績の変化を調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

YST の患者さんで、昭和 55 年 1 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日の間に治療を開始した方

●利用する検体およびカルテ情報

カルテ情報：年齢、婚姻状況、経産回数、経妊回数、治療前月経周期、初発症状、治療前血中腫瘍マーカー値、組織型、FIGO 進行期、治療開始日、手術時の妊娠の有無、化学療法開始時の妊娠の有無、術式、手術完遂度、原発腫瘍の最大径、腹水、術前化学療法、術後化学療法、投与量など変更理由、AFP の推移、治療中止理由、治療終了後の月経周期、治療後の婚姻状態、癌治療後の妊娠・分娩回数、妊娠・分娩例での産科・胎児異常、再発の有無、再発部位、再発治療の方法、完全寛解の有無、生存最終確認日、最新の転帰、有害事象、特記事項など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 婦人科

電話 011-706-5941

担当医師 渡利 英道

FAX 011-706-7711